



第五小だより5月号

令和4年5月2日 第2号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 659名

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

第五小の良いところ① 入学を祝う会・なかよし班開き



校長 来嶋 実樹子

本校H.P.

木々の緑が美しい季節となりました。4月8日に入学した1年生も、大きな声であいさつできる児童が増えてきて嬉しい限りです。どの学年の児童も、進級してからの成長ぶりは素晴らしいものがあり、職員室で日々話題になっています。その中でも6年生の活躍はとても頼もしく、さすが第五小のリーダーとを感じる場面がたくさんありました。春休み中の準備登校では、1年生の教室をきれいに飾り付けしてくれたり、入学式会場を整えてくれたりしました。また、登校班で不安な気持ちの1年生に寄り添って、優しく手をつないで昇降口まで連れて行ってくれたり、1年生の学級で給食や掃除のお手伝いをしてくれたり、様々な場面で積極的に動き、第五小を支えています。

4月26日・27日には、入学を祝う会となかよし班開き・遊びを行いました。本校は、異年齢によるグループを作り、1年間にわたってそのグループで活動しています。6年生の児童がリーダーとなり、1年生から5年生までの児童で構成されるグループをまとめてくれます。26日の2時間目は赤グループ、3時間目は青グループ、27日の3時間目は黄色グループがそれぞれ校庭に集まり、歓迎の言葉で1年生の入学をお祝いしました。そのあと、グループごとに丸くなり自己紹介をしました。高学年からお手本を見せ、名前のほかに自分の好きなことを伝えて、名前と顔を覚えてもらえるように工夫していました。雰囲気も良くなり、自然と笑顔も増えます。1年生も自分の好きな食べ物や好きな遊びなどを発表できました。8名ぐらいの小さなグループなので、ドキドキしても大丈夫！高学年のお兄さん・お姉さんがしっかりと助けてくれていました。そのあとは、グループでの遊びです。「だるまさんがころんだ」や「縄跳び」「ドンジャン」など、みんなが好きな遊びで楽しい時間を過ごしました。この異年齢集団による活動は、2学期に行われる「遊びの広場」（全校で行うお店屋さんごっこのような活動）や、3学期に行われる「卒業を祝う会」にもつながってきます。コロナ以前よりも活動の回数や内容が少し縮小されてしまいましたが、人と人とのつながりを深め、思いやりと優しさを育むこの活動を、これからもずっと大切にしていきたいです。



♪今年度の学校だよりは、第五小の良いところをたくさん紹介していきます。どうぞお楽しみに！